

第31回筑紫野市スポーツ少年団交流駅伝大会および第25回交流マラソン大会

平成26年2月11日(祝)筑紫野市スポーツ少年団主催の第31回筑紫野市スポーツ少年団交流駅伝大会および第25回交流マラソン大会が、筑紫野市総合公園で開催されました。

今年は会場を筑紫野市陸上競技場から天拝湖周回折り返しコースに変更して2回目の大会となりました。大会は晴天に恵まれて、子供たちはのびのびとコースを走り抜け、保護者の方々の声援がこだまし、大変盛り上がりのある大会となりました。

また、今年も母集団役員の皆様方のお手伝いで豚汁を準備し、食事をしながら結果発表を待ちました。しかしながら、天拝湖の上は風が吹き抜けるので、昨年の教訓を生かして今年は横幕を張りました。テント内で賞状の筆耕をする役員の方は楽になったものの、テント全体があおられてその対応が大変でした。

駅伝大会は、インフルエンザの影響で2チーム参加が減り、7チームの選手たちが1区間1.7kmの周回折り返しコースを10区間タスキをつなぎながら疾走しました。

その結果、優勝は筑紫野ファミリーズ1時間10分02秒、準優勝は筑紫野リトルホークス1時間12分28秒、第3位は二日市ジュニアーズ1時間12分48秒となりました。

またマラソン大会では、駅伝の1区間と同じコースを走り、小学生男子4年生以下の部で筑紫ビッキーズの高山翔貴選手、小学生男子5年生の部で原田剣心会の河鍋翔太選手、小学生男子6年生の部で筑紫リトルホークスの下田新太郎選手、小学生女子低学年の部で筑紫御笠剣友会の川原都愛選手、小学生女子高学年の部で御笠剣友会の政田彩花莉選手がそれぞれ優勝しました。

駅伝大会の優勝チームが、福岡地区スポーツ少年団駅伝大会に出場する予定でしたが、今年も開催日に筑紫野市の大会が入っているため、出場辞退となったのは、非常に残念です。



























